

●道路パトロール・道路啓開の実施

人や自動車が道路を安心して・安全に利用できるよう、危険損傷箇所などを早期に把握するため、日常的に道路パトロールを実施しています。

また、大規模災害が発生した場合に備え、「福岡市地域防災計画」に記載された交通要注意箇所や緊急輸送道路などの幹線道路については、重点的にパトロールを実施するなど、状況の変化や異常箇所などの早期把握に努めます。

なお、大規模な災害が発生した際は、緊急車両などの通行のため、速やかに最低限のがれき処理や簡易な段差処理などを行うことで、救援・救護ルートの確保に取り組みます。



『持続可能な道路の維持管理』

●計画的補修による橋梁などの長寿命化

道路施設の長寿命化と財政負担の低減・平準化を図るため、「福岡市道路施設アセットマネジメント個別施設計画」に基づき、計画的に定期点検や予防保全対策などに取り組みます。



●維持管理の高度化・効率化

ICTや地理空間情報を活用して、点検結果や調査箇所などの情報を統合し、劣化の傾向や優先度の分析を行うことに加えて、ドローンなどの新技術を活用した点検や地中レーダーによる路面下空洞調査を行うなど、維持管理の高度化と効率化を図ります。



●道路利用の適正化

道路には、水道、下水道、電気、ガスなどが埋設されており、安全で快適な暮らしを保つためには、定期的な更新が必要となることから、路上工事にあたっては、各事業者と事前に調整を行いながら、計画的に工事を行っています。

また、のぼり旗や立看板など通行阻害を引き起こしている不法占用物への対策を進めます。

道路工事の調整



不法占用物撤去状況



『市民との共働による道路保全』

●市民などによる道路の見守りの促進

危険箇所などの早期発見と迅速な対応を図るため、市民が発見した危険箇所をスマートフォンアプリ「LINE」で通報していただくなど、市民などによる道路の見守りを促進します。

また、道路やまちへの関心と愛着を育み、市民と行政が一体となって美しく安全・安心なまちづくりを推進するため、道路サポーター制度の登録団体数の増加に向けて、登録要件の緩和や登録団体の事務負担の軽減などに取り組むなど、地域住民やボランティア団体などとの共働による道路環境の保全に努めます。

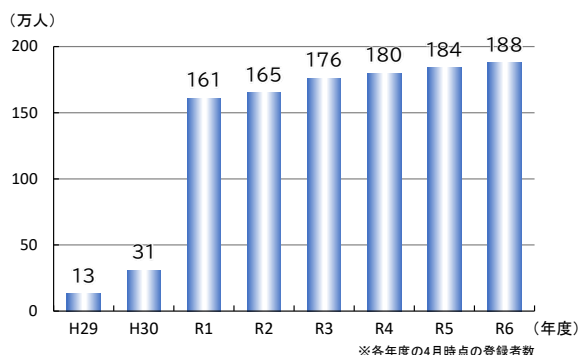
道路サポーターによる道路清掃



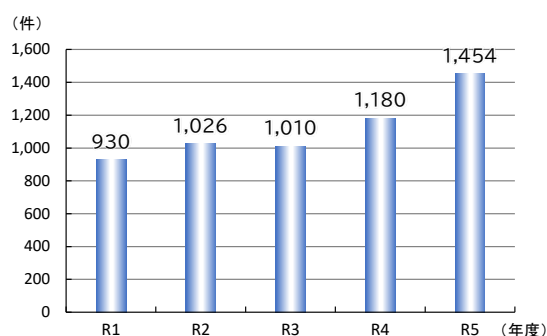
道路協力団体による道路清掃



福岡市公式LINEアカウント登録者数

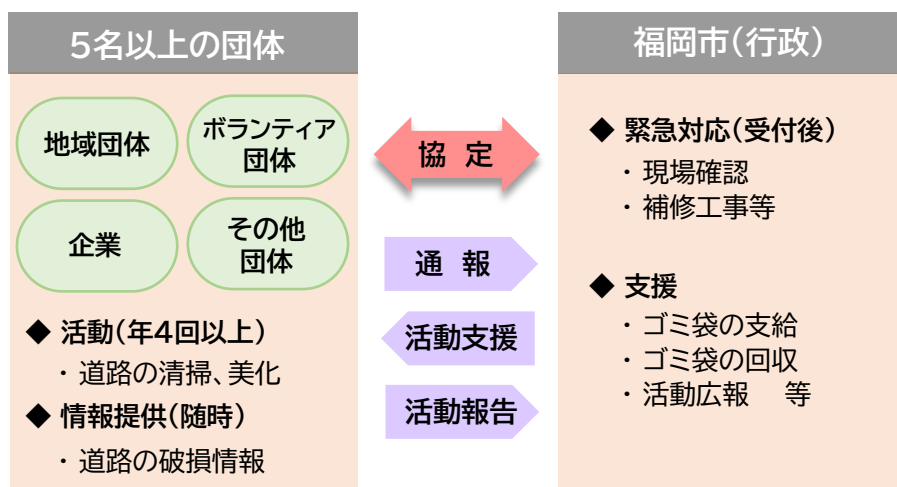


LINE通報件数



「福岡市道路サポーター制度」 事業概要

道路への関心と愛着を育み、市民と行政の共働による美しく安全なまちづくりに寄与することを目的として、地域団体及びボランティア団体等に道路の清掃・美化及び破損箇所の通報などの活動を行っていただく事業です。

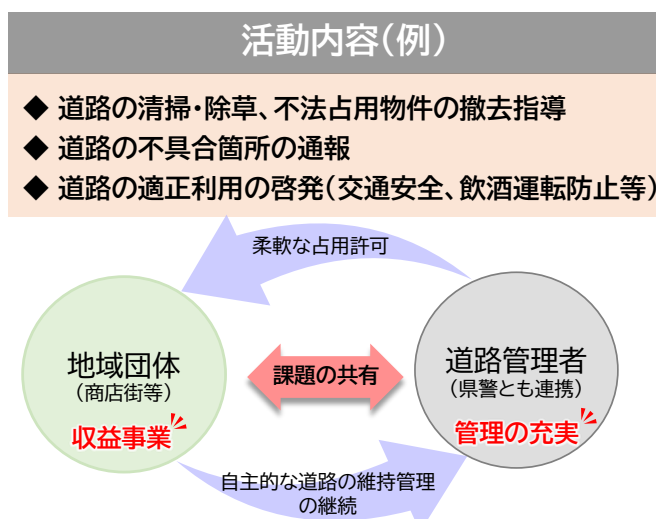


※最新の情報については福岡市HPをご確認ください。

「道路協力団体制度」 事業概要

地域団体との連携による道路管理の一層の充実をめざすことを目的として、道路の清掃等の道路管理活動を自発的・継続的に行う団体等を「道路協力団体」として指定する制度です。

道路協力団体の指定を受けると、道路管理のための収益広告の設置が可能となります。



※最新の情報については福岡市HPをご確認ください。

「LINE通報システム」 好評稼働中!!

ここから⇒
友だち登録!



道路・河川・公園の損傷などを福岡市LINE公式アカウントから写真や位置情報を送信するだけで簡単に通報できます。

右上のQRコードから友だち登録して、市内の道路・河川・公園で損傷などを見つけた際は、ぜひ情報提供をお願いします。

このような箇所を見つけたらお知らせください



道路や側溝蓋の破損

道路がくぼんでいる
蓋が割れている



側溝のつまり

砂やごみが溜まっている



防護柵の破損

ガードパイプが曲がったり、
折れている

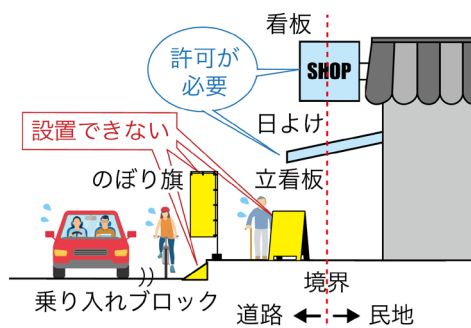
ご利用方法



「道路の適正利用」に関するお願い

物を置く場合は占用許可が必要です

道路上には、基本的に物を設置できませんが、「日よけ」や「看板」など道路の上空に突き出して設置される物も含めて、法令で定められた物については、占用許可を受けることにより設置できるようになります。



占用許可は対象が限られます

「のぼり旗」や「立看板」、段差解消のための「乗り入れブロック」などは、占用許可の対象ではないため、道路上に設置できません。

道路の段差を解消したい場合は、市の承認のもと、自費により歩道の切り下げ工事を行うことができます。



路上に置かれた乗り入れブロック



切り下げ工事後(自費)

柱4

環境にやさしい道づくり

地球温暖化は、気象災害の激甚化・頻発化の一因となっており、様々な分野で影響を及ぼす環境問題となっています。

福岡市では、「福岡市地球温暖化対策実行計画」を策定し、カーボンニュートラルを実装した都市の実現をめざしており、道路分野においても、脱炭素社会の実現に向けた、温室効果ガスの削減や再生可能エネルギーの活用など環境に配慮した道路整備を進めます。

また、グリーンインフラの考え方を踏まえ、気温上昇の抑制など自然環境が有する多様な機能を活用した快適な道路空間の実現をめざして、街路樹による道路緑化などに取り組みます。

『温室効果ガスを削減する取組み』

●自転車活用の促進

歩行者の安全を確保しながら、自転車、自動車など、誰もが安全で快適に移動できるとともに、環境にやさしい自転車の活用促進を図るため、「福岡市自転車活用推進計画」に基づき、自転車通行空間の整備や市営駐輪場の整備・更新などに取り組みます。

整備事例(自転車通行空間)



整備事例(市営駐輪場)

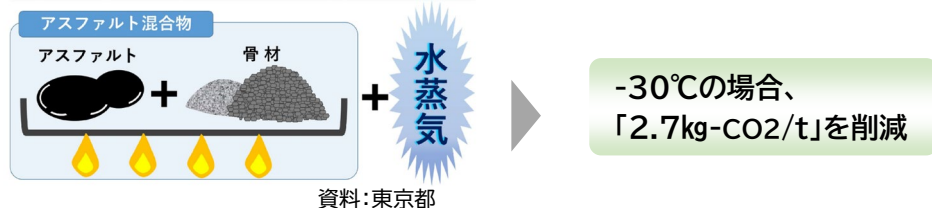


●低炭素な建設資材の活用

建設資材の脱炭素化を推進するため、道路工事において、二酸化炭素排出量の削減に効果的なアスファルトやコンクリートの導入に向けた検討に取り組みます。

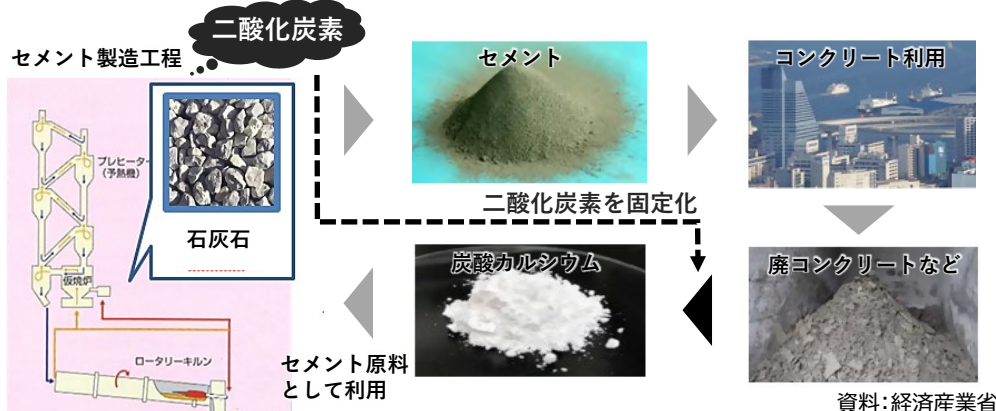
低炭素アスファルト(イメージ)

アスファルト製造時の加熱温度を10～30℃下げること、二酸化炭素排出量を削減



低炭素コンクリート(イメージ)

セメント製造時に発生した二酸化炭素をリサイクルすることで、二酸化炭素排出量を削減



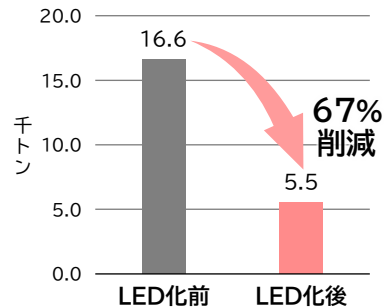
●道路照明灯、防犯灯のLED化

電力使用量やそれに伴う二酸化炭素の排出量の削減、電球の長寿命化による維持管理費の削減などを図るため、本市が設置する道路照明灯のLED化を推進するとともに、地域が設置する防犯灯のLED化を促進します。

整備事例(道路照明灯のLED化)



二酸化炭素排出量



※全ての道路照明灯(約3万5千基)をLED化した場合

●再生可能エネルギーの活用

二酸化炭素の排出量が実質ゼロとなる再生可能エネルギーの利用推進を図るため、道路施設への再生可能エネルギー電気の利用や太陽光発電の導入に向けた検討に取り組みます。

(参考事例)太陽光発電の導入



再生可能エネルギー電気の利用事例



●手続きなどのオンライン化

人の移動に伴う環境負荷の低減を図るため、来庁の必要が無いノンストップ行政の実現を目指し、使いやすく分かりやすいオンライン手続きなどの導入に向けて取り組みます。

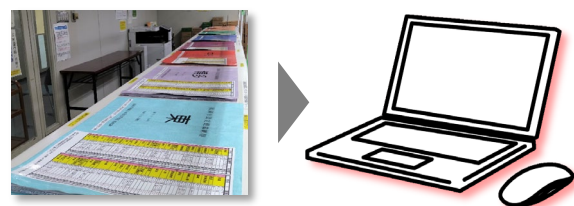
防犯灯補助金の電子申請(導入済み)

防犯灯補助金の電子申請



道路台帳図のオンライン閲覧

道路台帳図のオンライン閲覧に向けてシステム開発に着手(令和8年度供用開始目標)



『気候変動に対応した道路整備』

●街路樹による道路緑化

道路を緑化することにより、憩いや安らぎが感じられる空間を創出するとともに、緑陰や良好な景観形成、自然環境の保全、二酸化炭素の吸収などの効果が見込まれることから、都心の森1万本プロジェクトなどと連携しながら、歩行者の歩きやすさなどに配慮した街路樹の整備に取り組みます。

整備事例(街路樹)



整備事例(街路樹)

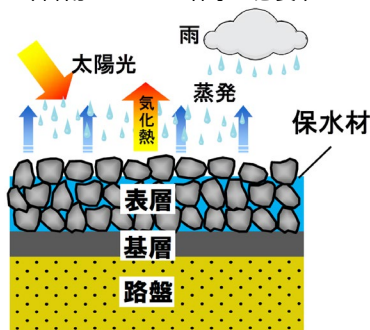


●環境に配慮した舗装の活用

これまで幹線道路や歩道に採用してきた車両の走行騒音の低減に効果のある低騒音舗装（排水性舗装）や雨水を地下に浸透させる透水性舗装に加え、ヒートアイランド現象の緩和や夏の日差しによるアスファルトの暑さ対策として、路面温度上昇を抑制する舗装の導入に向けた検討に取り組みます。

保水性舗装

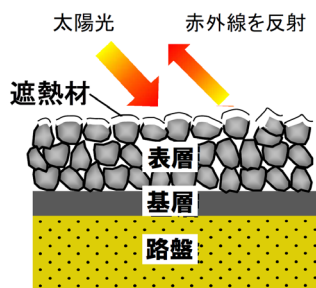
路面温度低減効果 約9～10℃
(降雨などによる保水が必要)



資料:国土交通省

遮熱性舗装

路面温度低減効果 約8～10℃



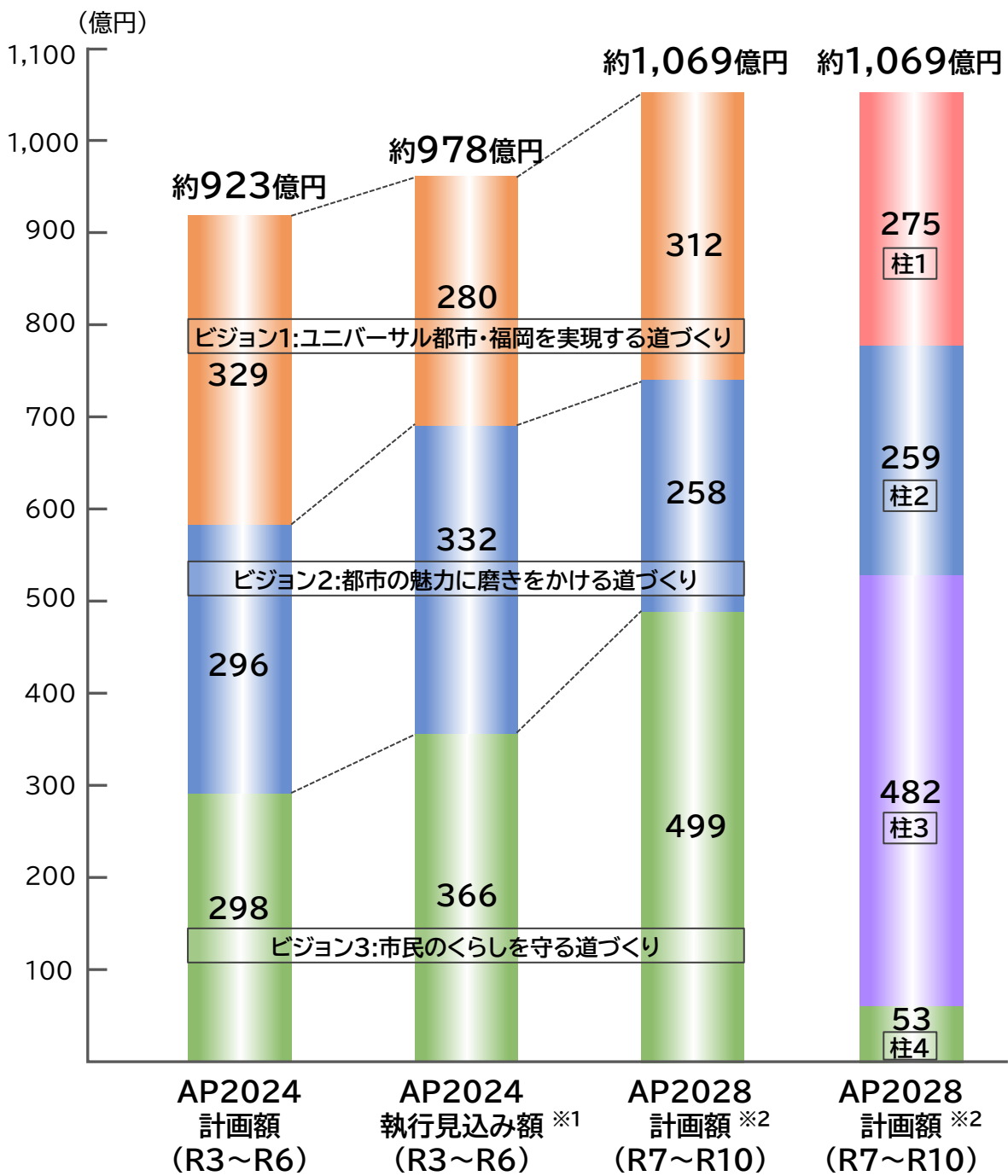
資料:国土交通省

都心の森1万本プロジェクト

天神ビッグバンや博多コネクティッドにより、まちが大きく生まれ変わっていく中で、緑が持つ魅力により、まちに「彩り」を加え、憩いや安らぎが感じられる空間を創出するため、市民や企業と共働して、新たに樹木を植え、今ある緑をより美しくするとともに、民有地における緑化誘導により、良好な都市景観の形成や都市環境の改善を図り、緑豊かなまちづくりを推進します。



10. 計画期間における投資額



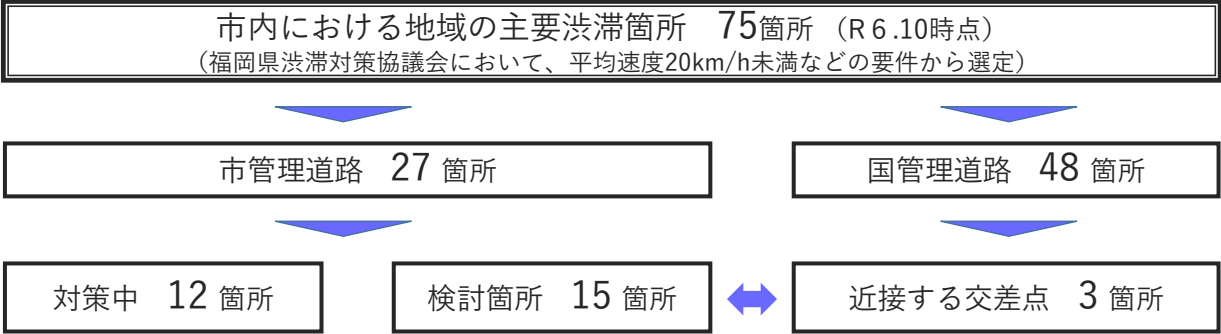
- 柱1 安全・安心でみんなにやさしい道づくり
- 柱2 都市の魅力・活力を高める道づくり
- 柱3 災害に強い道づくり
- 柱4 環境にやさしい道づくり

※1：執行見込み額については、R3~R5の決算額とR6見込み額の合計
 ※2：計画額については、毎年度の予算編成等により変動することがある。

11. 抜本的な交通渋滞の改善

既存ストックを活用した交通円滑化として、市管理道路にある主要渋滞箇所の中から抽出した検討箇所について、渋滞要因の検証を実施した上で、具体的な対策や費用対効果の確認などを行いながら、対策箇所を決定していきます。

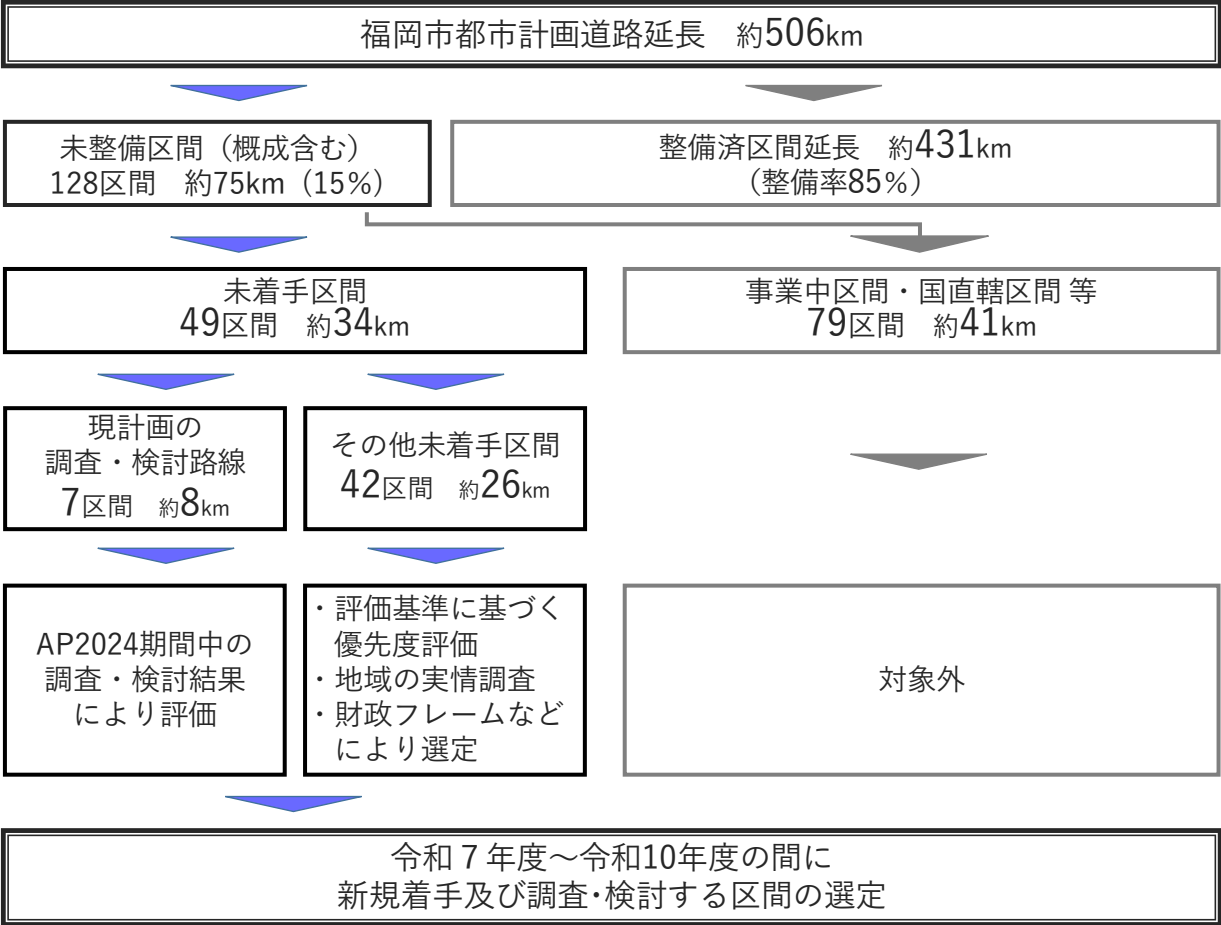
また、国管理道路のうち、検討箇所と近接する交差点についても一体的に検討していきます。



12. 都市計画道路において新たに着手する区間の選定

■選定の考え方

整備区間の選定にあたっては、道路整備の基本的な考え方である4つの柱を踏まえ、各視点から「事業効果による優先度評価」を行い、財政フレーム(都市計画道路事業に投入可能な事業費)なども含めて総合的に勘案しながら、新たに着手する区間を選定しています。



■事業効果による優先度評価

下記の項目に基づき評価をしています。

柱と主要施策	評価の観点	評価項目
柱1.安全・安心でみんなにやさしい道づくり		
●すべての人が移動しやすい道路整備 ●誰もが健康で活躍できる道路整備 ●交通事故から命を守る安全対策	歩行者の利便性や安全性の向上	○福岡市バリアフリー基本計画における生活関連経路や公共施設周辺のバリアフリー化 ○歩行空間の確保 ○小中学校周辺の安全性向上 ○事故危険箇所や過去に死亡事故が発生している箇所の安全性向上
柱2.都市の魅力・活力を高める道づくり		
●都市の骨格を形成する道路整備 ●既存ストックを活用した交通円滑化 ●総合交通体系の構築を支える道路整備 ●彩りや潤いを感じる質の高い道路空間の創出	幹線道路ネットワークの形成や拠点へのアクセス強化	○自動車交通の円滑化 ○主要渋滞箇所の緩和 ○自動車専用道路のインターチェンジへのアクセス性向上 ○隣接都市との連携強化 ○主要物流拠点へのアクセス性向上
	公共交通の利便性向上と利用促進	○バスの定時性・速達性向上 ○鉄道駅等の交通結節点へのアクセス性向上
柱3.災害に強い道づくり		
●自然災害に備える道路整備 ●持続可能な道路の維持管理 ●市民との共働による道路保全	都市の防災力の向上	○緊急輸送道路や重要物流道路のネットワーク形成 ○広域避難場所へのアクセス性向上 ○要対策橋梁の改修 ○無電柱化の推進 ○狭あい道路の解消
柱4.環境にやさしい道づくり		
●温室効果ガスを削減する取組み ●気候変動に対応した道路整備	環境負荷の低減	○自転車通行空間ネットワークの形成 ○みどり豊かな道路空間の創出
地域の実情調査	車や歩行者などの通行や公共交通の利用に関する課題など	

13. 事業に取り組む主な路線別区間

■路線別区間

No.	【路線名】	【区間】	【主な取組内容】	【進捗状況】	柱 1	柱 2	柱 3	柱 4
1	(主)志賀島和白線	志賀島	高質化(歩道)	完成		●		●
2	(都)海の中道海浜公園線	奈多	新設(4車線・歩道)	調査・検討	●	●		
3	一般国道495号	和白丘	拡幅(歩道)/無電柱化	継続	●		●	●
4	(都)アイランド東1号線	香椎照葉	新設(2車線・歩道)/無電柱化	完成	●	●	●	●
5	(市)香椎花園線	香住ヶ丘	拡幅(歩道)	完成	●			
6	(県)町川原福岡線	下原	拡幅(歩道)	完成	●			
7	(県)町川原福岡線	香椎駅東	拡幅(歩道)	継続	●			
8	一般国道3号	千早・名島	無電柱化	国直轄事業			●	
9	(主)福岡東環状線外1線	香椎	新設(2車線・歩道)/無電柱化	完成	●	●	●	●
10	(市)千早土井線	若宮	拡幅(歩道)	継続	●			
11	(県)猪野土井線	土井	拡幅(歩道)/無電柱化	継続	●		●	
12	(都)粕屋久山線	土井	新設(4車線・歩道)/無電柱化	完成	●	●	●	●
13	(都)原田箱崎線	箱崎	新設(2車線・歩道)/無電柱化	完成	●	●	●	●
14	(県)浜新建堅粕線外3線	箱崎	無電柱化	継続		●	●	●
15	(都)博多箱崎線	馬出	拡幅(歩道)/無電柱化	継続	●		●	●
16	(都)吉塚松崎線	原田	新設(2車線・歩道)	継続	●	●		●
17	(都)吉塚松崎線	吉塚	新設(2車線・歩道)/無電柱化	継続	●	●	●	●
18	一般国道3号	吉塚・榎田	無電柱化	国直轄事業			●	
19	福岡高速3号線延伸事業		新設(4車線)	継続		●		
20	(県)水城下臼井線	大井	拡幅(歩道)	継続	●			
21	(都)博多駅志免線	下臼井	拡幅(歩道)	継続	●			●
22	一般国道3号	空港口	立体化	国直轄事業		●		
23	(都)国道3号線	半道橋	拡幅(4車線・歩道)/無電柱化	継続	●	●	●	●
24	(都)国道3号線	東那珂	拡幅(4車線・歩道)/無電柱化	継続	●	●	●	●
25	(都)国道3号線	板付	拡幅(4車線・歩道)/無電柱化	完成	●	●	●	
26	西鉄天神大牟田線連続立体交差事業	雑餉隈駅付近	新設(1車線・歩道)	完成	●	●		●
27	(市)上牟田清水2号線	博多駅南	拡幅(歩道)	継続	●			
28	(都)美野島塩原線	竹下	拡幅(歩道)	調査・検討	●			
29	(都)千鳥橋唐人町線	那の津大橋	拡幅(6車線・歩道)	継続	●	●		●
30	(都)天神通線	北側	拡幅(4車線)/新設(歩道)	継続	●	●		●
31	(都)天神通線	南側	拡幅(4車線)/新設(歩道)	継続	●	●		●
32	(都)薬院舞鶴線	今泉	拡幅(車道・歩道)	調査・検討	●	●		
33	(県)桧原比恵線	平尾1	拡幅(歩道)/無電柱化	完成	●		●	●
34	(県)桧原比恵線	平尾2	拡幅(歩道)/無電柱化	継続	●		●	●
35	(市)千代今宿線	城内	高質化(歩道)	完成		●		
36	(市)博多駅草ヶ江線	六本松交差点	拡幅(歩道)/無電柱化	完成	●		●	
37	(市)地行鳥飼七隈線	鳥飼	拡幅(歩道)/無電柱化	継続	●		●	
38	(都)長浜太宰府線	横手南町	新設(4車線・歩道)	継続	●	●		
39	(都)野間屋形原線	花畑	新設(4車線・歩道)/無電柱化	継続	●	●	●	●
40	(都)老司片江線	やよい坂	拡幅(4車線・歩道)/無電柱化	継続	●	●	●	●